

平成28年度(前期) 東洋Fデザイン専門学校

学校関係者評価報告書

学校自己評価の結果を踏まえた、東洋Fデザイン専門学校(以下本校)の「学校関係者評価委員会」による評価を報告させていただきます。「学校関係者評価委員会」は、ファッション関連分野の業界関係の方や高等学校の先生、卒業生や学校近隣の地域住民の方などにより構成され、本校に対する幅広いご意見をお聞きし、学校運営・教育活動についての検証・評価及び助言などを反映させていく目的で設置されております。学校関係者評価で取りまとめたものは、本校のホームページに自己評価と共に公開しております。平成27年12月に第1回学校関係者表会員会を開催し、その評価等を基にその後今年度前半におこなった活動を中心に平成28年6月に第2回学校評価委員会をおこないました。関係者の皆様には、貴重なお時間をいただきましてありがとうございました。本報告書に記載させていただきました評価・助言は今後の本校の教育活動・学校運営に役立て、ファッション関連業界で活躍できる人材の育成に役立てて参ります。今後とも委員の皆様方にはご支援ご指導をよろしくお願い申し上げます。

平成28年9月
東洋Fデザイン専門学校
校長 小寺 克一

平成28年度 東洋Fデザイン専門学校

学校関係者評価委員会 委員名簿

(委員長以下順不同)

役職	氏名	所属	備考
委員長	小寺 克一	東洋Fデザイン専門学校 校長	学校長
委員	寺野 雅之	大阪府立茨田高等学校 元校長	高等学校関係者
委員	鈴木 弘美	株式会社インプルーヴ 代表取締役	ファッション分野関係者 本校卒業生
委員	西川 徹	千林商店街振興組合 元理事長	地域商店街関係者
委員	藺崎 進	東洋Fデザイン専門学校 卒業生	本校卒業生

基準1 教育理念・目的・育成人材像等

評価 1:適切 2:ほぼ適切 3:普通 4:やや不適切 5:不適切

点検中項目【1-1】	理念・目的・育成人材像は定められているか
学校関係者評価	1

時代に応じた教育内容にしていく必要がある。産業界の要望を教育の中に、どう取り込んでいくのか、具体的に計画していく必要がある。

点検中項目【1-2】	学校の特色は何か
学校関係者評価	2

親切で丁寧な指導は継続しておこなってほしい。

点検中項目【1-3】	学校の将来構想を抱いているか
学校関係者評価	3

常に改善していく計画を練り、実践・検証し見直す取組みを具体的に実行してほしい。結果がわかる報告がほしい。

基準2 学校運営

評価 1:適切 2:ほぼ適切 3:普通 4:やや不適切 5:不適切

点検中項目【2-4】	運営方針は定められているか
学校関係者評価	2

特に問題なく運営されていると思われる。

点検中項目【2-5】	事業計画は定められているか。
学校関係者評価	3

特に問題なく運営されていると思われる。

点検中項目【2-6】	運営組織や意志決定機能は、効率的なものになっているか
学校関係者評価	3

時代にに応じて運営組織を見直す必要性はあるが、現状では問題ないと考えられる。

点検中項目【2-7】	人事や賃金での処遇に関する制度は整備されているか
学校関係者評価	2

学園全体で制度を統一し、明確に整備されている。

点検中項目【2-8】	意志決定システムは確率されているか
学校関係者評価	2

特に問題なくおこなわれている。

点検中項目【2-9】	情報システム化等による業務の効率化が図られているか
学校関係者評価	3

情報管理システムも時代にに応じて検討・改善する必要があるので、運用に合わせた見直しは必要になってほしい。

基準3 教育活動

評価 1:適切 2:ほぼ適切 3:普通 4:やや不適切 5:不適切

点検中項目【3-10】	各学科の教育目標、人材育成像は、その学科に対応する業界のニーズに向けて正しく方向づけられているか
-------------	--

学校関係者評価	3
---------	---

カリキュラムの見直しなどが内部だけでおこなわれているが、今後は教育課程編成委員会や外部のアドバイザーによる意見を取り入れた見直しと改良をする必要がある。

点検中項目【3-11】	各学科の教育目標、人材育成像を構成する知識、技術、人間性等は、業界のニーズレベルに照らして、また学科の教育期間を勘案して、到達することが可能なレベルとして、明確に定められているか
-------------	---

学校関係者評価	4
---------	---

業界に必要な基本的な知識、技術がしっかり身につくことをベースに定めてほしい。

点検中項目【3-12】	カリキュラムは体系的に編成されているか
-------------	---------------------

学校関係者評価	3
---------	---

カリキュラム会議において定期的に検討されているので、継続して体系的に編成してほしい。

点検中項目【3-13】	学科の各科目は、カリキュラムの中で適切な位置づけをされているか
-------------	---------------------------------

学校関係者評価	4
---------	---

語学の必要性を感じているので、科目に英語や中国語が取り入れられないか？コミュニケーション力が向上する内容の科目も検討してほしい。

点検中項目【3-14】	授業評価の実施体制はあるか
-------------	---------------

学校関係者評価	2
---------	---

評価結果を真摯に受け止め次年度の改善点として生かしてほしい。

点検中項目【3-15】	育成目標に向けて授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか
-------------	-------------------------------------

学校関係者評価	3
---------	---

スキルアップのための研修などおこなっているようだが、今後も内容を検討して計画的に進めていくことが必要。

点検中項目【3-16】	成績評価・単位認定の基準は明確になっているか
-------------	------------------------

学校関係者評価	1
---------	---

明確にされている。

点検中項目【3-17】	資格取得の指導体制はあるか
-------------	---------------

学校関係者評価	3
---------	---

なぜ資格を取得する必要があるのかを入学時から指導を徹底すればよいと思う。

点検中項目【3-18】	地域社会との連携や地域性を生かした教育活動が行われているか
-------------	-------------------------------

学校関係者評価	4
---------	---

今後とも地域社会と連携できることは積極的に活動してほしい。例えば商店街のショーやイベント。

基準4 教育成果

評価 1:適切 2:ほぼ適切 3:普通 4:やや不適切 5:不適切

点検中項目【4-19】	就職率(卒業者就職率・求職者就職率・専門就職率)の向上が図られているか
学校関係者評価	3

就職希望者の就職率は100%なので、継続的に就職支援の強化に取り組んでほしい。

点検中項目【4-20】	資格取得率の向上は図られているか
学校関係者評価	3

資格取得講座を設け模擬試験等で合格率向上に努めているのはわかる。結果を検証し内容や指導の方法の改善が必要。

点検中項目【4-21】	退学率の低減が図られているか
学校関係者評価	2

担任制のこまめな指導が結果につながっている。継続して対応してほしい。

点検中項目【4-22】	卒業生・在学生の社会的な活躍、評価を把握しているか
学校関係者評価	4

ホームページ等を活用し、活躍が支援できる仕組みを検討する必要がある。

基準5 学生支援

評価 1:適切 2:ほぼ適切 3:普通 4:やや不適切 5:不適切

点検中項目【5-23】	就職・進学指導に関する体制は整備され、有効に機能しているか
学校関係者評価	3

体制は整備されている。今後とも細やかな個別指導を継続してほしい。

点検中項目【5-24】	学生相談に関する体制は整備され、有効に機能しているか
学校関係者評価	3

常に適切なアドバイスができるようにするため、教員研修などの計画と実施が必要。

点検中項目【5-25】	学生の経済的側面に対する支援が全体的に整備され、有効に機能しているか
学校関係者評価	2

学費の分納など、対応できる範囲では適切におこなわれている。

点検中項目【5-26】	学生の健康管理を担う組織体制があり、有効に機能しているか
学校関係者評価	2

特に問題なく機能していると思う。

点検中項目【5-27】	課外活動に対する支援体制が整備され、有効に機能しているか
学校関係者評価	3

特に問題なく機能していると思う。

点検中項目【5-28】	学生寮等、学生の生活環境への支援は行われているか
学校関係者評価	3

寮生が現在いないようだが、必要に応じてケアできる体制がとれるように準備はしておいてほしい。

点検中項目【5-29】	保護者と適切に連携しているか
学校関係者評価	3

保護者には情報提供を適切におこない、連携を強化する取り組みを継続してほしい。

点検中項目【5-30】	卒業生への支援体制はあるか
学校関係者評価	2

同窓会は組織化されて適切に運営されていると思う。

点検中項目【5-31】	留学支援や海外との連携による国際教育交流の体制があるか
学校関係者評価	5

今後交流できる体制づくりも検討する必要があるのではないかと考える。

基準6 教育環境

評価 1:適切 2:ほぼ適切 3:普通 4:やや不適切 5:不適切

点検中項目【6-32】	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか
学校関係者評価	3

現状を把握し、必要に応じて改修や補充をおこない継続して強化していくことが大切。

点検中項目【6-33】	学外実習、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制が整備されているか
学校関係者評価	3

教育活動に即したインターンシップ先の開拓が必要である。

点検中項目【6-34】	防災に対する体制が整備されているか
学校関係者評価	2

緊急時にすぐ対応できる防災意識が育まれるよう、継続して取り組みをおこなってほしい。

基準7 学生の募集と受け入れ

評価 1:適切 2:ほぼ適切 3:普通 4:やや不適切 5:不適切

点検中項目【7-35】	学生募集活動は適正に行われているか
学校関係者評価	4

広報活動の結果が出るような取り組みを検討することが重要である。認知度をあげる方法をもっと考えてはどうか。

点検中項目【7-36】	学生募集において教育成果は正確に伝えられているか
学校関係者評価	3

ホームページやブログを最大限に活用してほしい。

点検中項目【7-37】	入学選考は、適切かつ公平な基準に基づき行われているか
学校関係者評価	1

適切におこなわれていると思われる。基礎学力を判定する試験も必要ではないか。

点検中項目【7-38】	学納金は妥当なものとなっているか
学校関係者評価	2

適正な金額かどうかを常に検討する必要があると考える。

基準8 財務

評価 1:適切 2:ほぼ適切 3:普通 4:やや不適切 5:不適切

点検中項目【8-39】	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか
学校関係者評価	3

学生数を増加させて財務基盤が安定するよう取組む必要がある。

点検中項目【8-40】	予算・収支計画は有効かつ妥当なものになっているか
学校関係者評価	3

特に現状では問題がないと考えられる。

点検中項目【8-41】	財務について会計監査が適切におこなわれているか
学校関係者評価	2

特に問題がないと考えられる。

点検中項目【8-42】	財務情報公開の体制整備はできているか
学校関係者評価	2

体制整備ができていないので問題がないと考えられる。

基準9 法令等の遵守

評価 1:適切 2:ほぼ適切 3:普通 4:やや不適切 5:不適切

点検中項目【9-43】	法令、設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか
学校関係者評価	2

教職員、学生に対して周知徹底されていると思われます。継続して強化してほしい。

点検中項目【9-44】	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか
学校関係者評価	3

対策されていると思うが、常に技術が進化し悪用しようとする組織や人が後をたたないので、継続して取組んでほしい。

点検中項目【9-45】	自己点検・自己評価の実施と問題点の改善に努めているか
学校関係者評価	4

取組んでまだ日が浅いので、継続しておこないPDCAサイクルによる改善に努めてほしい。

点検中項目【9-46】	自己点検・自己評価結果の公開をしているか
学校関係者評価	3

公開することを継続し、整備をしていく必要がある。

基準10 社会貢献

評価 1:適切 2:ほぼ適切 3:普通 4:やや不適切 5:不適切

点検中項目【10-45】	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献を行っているか
学校関係者評価	3

今後社会貢献できる方法を模索し、できる範囲からまず行ってほしい。

点検中項目【10-46】	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか
学校関係者評価	4

今後支援をおこなう場合は、その体制づくりが必要だと思われる。周辺地域の清掃活動は継続してほしい。